平成30年11月2日

千葉県精神科作業療研究会関係者の皆様

千葉県精神科作業療法研究会

会長　宇田川 恵美子

研修会タイトル等一部変更のお知らせ

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、当会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当会では企画しておりました研修会に一部変更があるため、お知らせいたします。

11月18日（日）のOT・PSW合同研修会は、タイトルを『長期入院の方をどう支援するか』に変更し、千葉県精神科作業療法研究会の単独の研修会として開催いたします。

サブタイトルの『あなたは長期入院反対派？容認派？』は、削除いたしました。

サブタイトルについては、長期入院がいまだ解消されずに、入院を続けている方がいる現状にまずは目を向け、ディベートという形式で別の立場から考えてみることにより、単に長期入院を批判したり正当化したり、退院できない理由を特定の人や環境のせいにしたりせずに向き合い考えることができるのではないか、という意図がありました。しかし、精神科に関わる専門職として長期入院容認を明言していると捉えられかねない誤解を招く表現であったため、削除しました。

研修会名や開催方法に変更はありますが、「目の前にいる長期入院の方にOTとしてできることを考える」という内容は変わりません。長期入院の方への支援をどう考えたらよいか悩んでいる、今の支援がご本人の役に立っているのかと悩んでいる等、迷いや疑問を抱えながら長期入院の方と向き合っているOTの方の参加をお待ちしております。

敬具